
岐阜県立岐阜北高等学校

校長 高木俊明
学校住所 岐阜市則武清水 1841-11 電話 058-231-6628

1 会議の名称 岐阜県立岐阜北高等学校評議員会（第1回）

2 会議の構成 委員 浅野 美代子 いづみ第2幼稚園長
岡田 忍 同窓会副会長
小林 月子 岐阜大学名誉教授
鈴木 雅雄 弁護士（欠席）
谷藤 邦彦 元PTA会長

（委員名は五十音順）

学校側 高木 俊明 校長
加藤 拓真 PTA会長
宇佐美 理恵子 事務部長
池田 哲也 教頭
上田 和伸 教頭
川瀬 隆 教務主任
笠井 寛 進路指導部長
川島 隆史 生徒指導部長
日比野 彰朗 カリキュラム開発部長

3 会議の目的 学校運営等について、地域住民代表や関係機関等代表および企業関係者等から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、「開かれた学校づくり」「活力ある学校づくり」「規律ある学校づくり」を推進する。

4 会議の開催 令和元年6月7日(金) 14:00～16:10 岐阜北高等学校(校長室)
委員4人と学校側9人が出席

5 会議の概要 (1) 開式 (14:00～14:15)
・ 学校長挨拶
・ 自己紹介
(2) 授業参観及び施設見学 (14:15～14:50)
(3) 協議 (15:00～16:10)
・ 授業参観、施設見学に関するご感想・ご意見
・ 平成30年度の重点的な取り組み
・ 各分掌における具体的な取り組み
①教務部 ②進路指導部 ③生徒指導部 ④カリキュラム開発部
・ 意見交換「本校教育に対する提言」
(4) その他
・ 第2回学校評議員会について

(1) テーマ 授業参観、施設見学に対するご意見、ご感想等

- 意見 1 真面目で大人しい感じで、もう少し動きのある授業が見たかった。
40人での授業は人数が多いと感じた。一番前の席は、黒板のすぐ前である。小・中学校ではクラスの人数が少なくなってきたが、高校はまだ変わっていないと感じた。
- 意見 2 優しく、大人しい感じである。
先生方も若く、生徒との距離感が近くていいのではないかな。
生徒の自主性も感じられた。
- 意見 3 20人と40人とはさすがに違う。
全ての授業で20人くらいに近づくとよい。やはり40人だと目が届かない。魅力的な先生方が多かった。
- 意見 4 進学校でない高校から異動してみえた先生もいる。よい風を吹かせてくれているのではないかな。
黒板から白板に変わる。ほこりなどは無くなってよいが、プロジェクターで投影されたものを、近距離で見ることにならないよう配慮してほしい。皆が同じように見ることができるように配慮してほしい。
- 学 校 今年度より進学型単位制に移行した。様々な進路志望に対応して、よりきめ細やかな指導を行い生徒の希望の実現に向けて支援したい。

(2) テーマ 地域共創フラッグシップハイスクール事業について

- 意見 1 テーマはどのように決めるのか。
- 学 校 食料、経済、教育、医療、法律などのジャンルを決めてから内容を決めていく。
- 意見 2 3年間の継続性は。
- 学 校 他校の視察から分かっていることであるが、2年間同じテーマでは飽きてしまう。従って、1年間で完結したものしていく。
- 意見 3 いろいろな講師の先生に来校してもらい話を聞くことは良いことであるが、自分から足を運んで調べるようなことも大切にしてほしい。現代は、様々なものがつながっている。分野にはめこむより、自由に取り組むことも大切にしてほしい。
- 意見 4 グループの決め方は。
- 学 校 クラス内で人数は指定して、あとは自由に決めて、その中でテーマを決めさせている。
- 意見 5 1年生の発表を聞きたい。
- 学 校 関係者をお呼びできるように検討したい。
- 意見 6 8月のフィールドワークの日程も厳しいのではないかな。短い夏休みに、部活、文化祭準備などもある。

学 校 効率的に進められるよう考えていきたい。

意 見 7 授業の位置付けはどうなっているのか。

学 校 1年生は、社会と情報という授業ですすめている。2年生は、総合的な学習の時間で対応している。

(3) テーマ 校則について

学 校 校外生活について、特に意見を伺いたい。

意 見 1 22時以降の外出はできないと条例があるので、家庭に任せてしまえるならそれに越したことはない。

意 見 2 これまで校則で何か問題があったことはあるか。

学 校 特にない

学 校 校外生活の記述については、ガイドライン、生活の指針として残してもよいと思うが評議委員の方々はどう思うか。

意 見 3 生徒はどう思っているのか。なんとも思っていないのではないか。当たり前であり常識だと思う。あえて記述するまでもないかもしれない。

意 見 4 高校生らしい服装とあるが、何をもって高校生らしいとするかは難しいとも思った。

(4) テーマ 全体に関するご提言

意 見 1 進学（知育）の話が中心となりがちであるが、人としての在り方、相手を認めること、存在を認めることなど、感性を育てることも同じように力を入れてほしい。

6 会議のまとめ

第1回学校評議員会では、授業参観、施設見学後、学校側から学校経営方針や今年度より開始した事業への取組、校則の現状等を説明し、本校の教育活動に対するご意見、ご提言をいただいた。概ね、生徒の様子についてはよいご意見をいただいた。

いただいたご意見を真摯に受け止め、生徒や保護者の期待に応える魅力ある学校づくりに邁進していきたい。